

# ムメフラールおよび関連成分量を制御・管理可能な 梅エキス製造技術の開発

## 中野BC株式会社

### 開発の経緯

- 梅の果汁を煮詰めて作られる梅エキスに、血流改善効果のあることが明らかとなり、活性成分「ムメフラール」が発見されました。その後、梅エキス中には複数のムメフラール関連成分も存在し、これらも、血流改善効果に寄与している事が示唆されました。
- これらの活性成分は、原料である生の梅には含まれておらず、製造工程中の加熱により生成するものであると言われていたのですが、最終的な梅エキス製品での含有量が一定になっておらず、成分表示もされていないのが現状でした。



### 製品の特長

<製品名:梅エキス「紀州の赤本」>

- 本事業により、原料梅果汁の成分や、製造工程中の加熱・加工条件等を詳細に検討する事により、これまで予測できなかった、ムメフラールおよびその関連成分生成量を制御・管理できる製造技術を確立し、含有量の安定した一定品質の梅エキスを製造することが可能となりました。

### 導入事例

- 本事業で確立した製造技術により、自社製品の製造において、ムメフラール含有量の安定した梅エキスが得られています。
- また、商品パッケージにはムメフラール含有量を表示し、消費者が安心して購入できる製品を提供しています。

## 会社情報

企業名:中野BC株式会社

住所:和歌山県海南市藤白758-45

電話:073-482-1234

資本金:8,000万円

事業概要:清酒、みりん、焼酎、梅酒、リキュール類、果実酒、梅果汁、梅エキスの製造及び販売

代表者:中野幸生

URL:<http://www.nakano-group.co.jp/>

設立:昭和36年11月

従業員数:160人

## SBIR補助金等概要

SBIR補助金等名:中小食品産業活性化技術開発支援事業に係る補助金(14年度補正)

交付機関:農林水産省 <http://www.maff.go.jp/>

採択テーマ:ムメフラールおよびその関連成分量を制御・管理可能な梅エキス製造技術の開発